



側筆で
はねる

伸びやかに止まらずに
払う

内円外方

筆を右へたおす
側筆で左へ
押し出すように
はねる

右上がり強く

少し傾むける

長く、
山なりに

向勢

孔子廟堂碑(唐)、虞世南の倣書で書いています。
孔子廟堂碑は、よく整った字形で
明るく穏やかな用筆、運筆であり、
ヨコ画や右払いがのびのびと書かれています。
字形は向勢、正方形で書く。

遊刃余地有り

事を処するに悠々迫らず
つねに余裕あるをいう

(壮氏)